

令和5年10月8日

関西運動記者クラブ加盟各社御中

大阪体育大学広報室

## 硬式野球部男子・中野和彦監督が引退 ～上原氏ら指導し30年、GM就任～ 後任に松平一彦コーチ



硬式野球部男子の中野和彦監督(64)が阪神大学野球秋季リーグを最後に、1994年から30年間務めた監督を引退し、ゼネラルマネジャー(GM)に就任します。後任は、松平一彦コーチ(46)が務めます。

中野監督は大阪府出身。浪商高校(現大阪体育大学浪商高校)から本学に進み、浪商学園職員だった94年、監督に就任しました。リーグ優勝は春秋通算26回で、2000年春から03年春までリーグ記録の7季連続優勝を達成。06年の全日本大学野球選手権大会で阪神大学野球リーグ勢として初の優勝を果たしました。

また、元巨人・米大リーグレッドソックスの上原浩治氏、元巨人・米大リーグインディアンスの村田透氏、現中日・松葉貴大選手、現楽天・酒居知史選手ら多数のプロ野球選手を育てました。

中野監督は「寂しい思いはあるが、定年を機に松平コーチに後を託します。自分は30年間、学生たちが自分でメニューを考える自主性のある練習を重視してきました。全日本の優勝が一番の思い出。GMとして選手勧誘など裏方の仕事を頑張りたい。松平新監督には、野球を通じて社会に通用する学生を育ててほしい。胴上げは感無量。30年間、楽しく野球をやらせてもらいました」と話しています。

また、松平新監督は兵庫県出身。神港学園高校で1995年の阪神・淡路大震災直後のセンバツに出場し、本学では3年からマネジャーを務め、上原選手の1年後輩にあたります。2000年の卒業後、履正社高校に赴任。翌年から野球部長を務めて甲子園は夏3回、春9回出場し、2019年夏全国優勝。2014年、17年春に準優勝。2021年、同校を退職して本学職員となり、硬式野球部コーチに就任しました。

松平新監督は「高校野球に携わった21年間の経験を生かしながら、中野監督が目指した学生が主体的に意見を出し合う大体大の野球を大切にしていきたい」と話しています。

中野監督は10月8日、ほっともっとフィールド神戸であった本学最終戦(7-8、対関西国際大学)後、相手チームの選手も輪に入って見守る中で胴上げされ、スタンドにかけつけた全日本優勝メンバーの村田氏ら多数の卒業生といっしょに記念撮影をしていました。

【大阪体育大学広報室】(写真提供が必要な方は下記にご連絡ください)

大阪府泉南郡熊取町朝代台1-1 TEL 072-453-7021 FAX 072-453-8818

担当・大坪、小林 [koho.users@ouhs.ac.jp](mailto:koho.users@ouhs.ac.jp) 大坪090-4037-4920